



令和3年度 久慈支部会議

令和3年10月8日

参加者 9名

1. 支部長挨拶

2. 協議・報告

- 1) 令和3年度 支部組織編成
- 2) 令和2年度活動報告および令和3年度活動計画
 - ①地域包括ケア事業（担当：櫛の里 下屋鋪OT）
 - ②障がい児事業（担当：ユートピア白滝 舘越OT）
 - ③教育事業（担当：リハビリタウンくじ 外舘OT）
 - ④広報事業（担当：ユートピア白滝 西塚OT）

3. 情報交換

コロナ禍におけるサービスの稼働状況や苦勞している点等について

- 1) ユートピア白滝
- 2) 北リアス病院
- 3) 県立久慈病院
- 4) リハビリタウンくじ
- 5) 櫛の里

4. その他

5. 閉会

令和3年度 久慈支部会議

10月8日に今年度の久慈支部会議を開催し、コロナ禍で業務多忙のところ、全ての支部会員施設の代表の方にご参加頂きました。どの施設においてもコロナ対策における制限が多く、コロナ感染症が発生する前まで進めてきた介護予防事業や地域ケア会議への参加等、縮小または一時中止を余儀なくされており、非常にもどかしさを感じました。そのような中でも、新たにパラリンピック参加を目指す方への支援を支部で行い、地域での支援の幅を広げる事に繋がり、障がい者スポーツへの支援体制の基礎を構築する事が出来ました。

久慈支部は昨年度までは会員施設6施設でしたが、今年度5施設に減ってしまい、決して恵まれた会員数とは言えない状況である為、その分1人1人の役割が非常に大きいです。そのような中で、様々な事業、地域への支援を行ったり、さらにはMTDLPを中心とした個々の研鑽も重要な役割であると認識しています。顔の見える関係性が久慈支部の強みですし、今回の支部会議でもその事を改めて感じる事が出来ました。これからもさらに組織力を強化し支援をする側、受ける側が作業療法士の必要性や可能性を感じていただき、身近に寄り添える関係性を作っていきたいと考えています。

久慈支部 支部長

小笠原 康浩 氏

(ユートピア白滝)

